

指定管理業務評価表

| | | | |
|--------|----------------------|-------|-------|
| 施設名 | ふれあい高齢者デイサービスセンター | | |
| 対象年度 | 29年度 | 評価担当部 | 健康福祉部 |
| 指定管理者名 | 社会福祉法人小牧市社会福祉協議会 | | |
| 指定期間 | 平成26年4月1日～平成30年3月31日 | | |
| 職員体制 | 常勤職員3人、非常勤職員14人 | | |

1. 利用実績

(1) 利用者数 計 8,298 人 (前年度比 約 97%)

前年度利用者数 8,497 人

| | | | | | |
|------|------|------|------|------|------|
| 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 |
| 666人 | 710人 | 727人 | 718人 | 717人 | 724人 |
| 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 716人 | 710人 | 700人 | 635人 | 557人 | 718人 |

(2) 増減要因

年間の延べ利用者数は、28年度と比較して199名減となった。冬季のインフルエンザの蔓延により、利用者数が減少したことが要因と考えられる。

2. 利用者アンケートの結果

| | | | |
|----------|---|-----|-----|
| 実施期間 | 平成29年10月12日～10月31日 | 回答数 | 64枚 |
| 利用者の主な意見 | <ul style="list-style-type: none"> ・職員がいつも笑顔で丁寧な言葉遣いで対応してくれる。 ・レクリエーション活動にゆっくり取り組めて満足している。 ・安心してデイサービスに通うことができている。 | | |
| 具体的な対応状況 | <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者はもちろん、サービス関係者も含めて満足していただけるデイサービスセンターとするために、解決すべき課題を整理し、よりよいデイサービスを作っていきます。 | | |

3. 収支の実績

(単位：円)

| | | 28年度 (前年決算額) | 29年度 (現年決算額) | 30年度 (翌年予算額) | 備 考 (主な内訳、増減要因) |
|--------|-------|-----------------|-----------------|-----------------|--------------------|
| 収 入 | 指定管理料 | 487,363 | 365,620 | 500,000 | |
| | 事業収入 | | | | |
| | 合計 | 487,363 | 365,620 | 500,000 | |
| 支 出 | 需用費 | 487,363 | 365,620 | 500,000 | 修繕費 |
| | | | | | |
| | 合計 | 487,363 | 365,620 | 500,000 | |

4. 評価

| 項目 | 市の評価 |
|------------------|---|
| 運営業務 | <ul style="list-style-type: none"> ・職員に対しては、県社協主催の講習に参加させており、専門知識のスキルアップに努めており、適正に教育が実施されている。 ・運営上、必要な書類の管理が適正に行われている。 |
| 維持管理業務 | <ul style="list-style-type: none"> ・施設内の設備やトイレ、浴室など、日常点検が実施され不備がある場合は速やかに修繕の対応が行われている。 ・施設の清掃も行き届いており、介助の必要な利用者にとって安心・安全な管理がされていると評価できる。 |
| サービスの質 | <ul style="list-style-type: none"> ・職員に対して適切な教育、研修の受講がなされている。 ・先進地視察を行い、利用者との接し方等について職員同士で話し合う機会を設けている。 ・入浴介助について、同じ建物内にある障害者デイサービスセンター職員と協力することで、利用者への対応がスムーズに行われている。 |
| 収支状況及び経費節減 | <ul style="list-style-type: none"> ・創作活動に使用する道具は、既製品を購入する他、利用者が手作りすることで資源の有効活用に努めている。 |
| その他 (緊急時の対応等) | <ul style="list-style-type: none"> ・非常時の行動マニュアルも作成され、消防訓練とあわせ避難訓練を実施している。 ・組織内で防災マニュアルに関する検討委員会を設置して、有事の際にも対応できる体制を整備している。 ・利用者だけでなく、地域住民にも参加してもらえるイベントを開催し、地域貢献に寄与している。 |